

主婦マリーがしたこと (1988)

UNE AFFAIRE DE FEMMES
THE STORY OF WOMEN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1990/10/05

公開情報 シネマドゥシネマ

【キャッチコピー】

戦争があった。彼女にとって至福の時だった。

【解説】

シャブロルの長い停滞期をうち破る、勁いリリズムに貫かれた秀作。ナチ占領下のフランスで、生活のため、にわか墮胎医となった女（I・ユペール）。彼女が夫の密告により逮捕され、ギロチンにかけられるまでを、巧みなる緊迫感の醸成により、つとめてクールに描く。91年、この主演・監督コンビで「ボヴァリー夫人」（91）が製作された。

【クレジット】

監督	クロード・シャブロール	Claude Chabrol
製作	マラン・カルミッツ	Marin Karmitz
脚本	クロード・シャブロール コロ・タヴェルニエ・オアガン	Claude Chabrol Colo Tavernier O'Hagan
撮影	ジャン・ラビエ	Jean Rabier
音楽	マチュー・シャブロール	Matthieu Chabrol
出演	イザベル・ユペール フランソワ・クリュゼ マリー・トランティニャン ドミニク・ブラン	Isabelle Huppert Francois Cluzet Marie Trintignant Dominique Blanc